News Release

金沢大学
KANAZAWA UNIVERSITY

令和 8 年 11 月 24 日

各報道機関文教担当記者　様

北陸から全国へ、新たな研究基盤モデルを発信
金沢大学 EPOCH キックオフシンポジウムを実施

金沢大学は、11 月 26 日、**「金沢大学 EPOCH キックオフシンポジウムーサイエンスコモンズから始まる共創ー」をホテル金沢において実施します。**

本学は、富山大学、福井大学、北陸先端科学技術大学院大学の連携大学および 15 の参画機関とともに、国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）の基金事業である「先端研究基盤刷新事業（EPOCH）」に採択されました。

本学は、大学などが保有する**研究設備・技術人材・データを一体的に運用する場「サイエンスコモンズ」**を構築し、**全国の研究者が所属組織や研究分野の枠を越えて必要な設備や専門的な支援を活用できる環境**の実現を目指します。

本シンポジウムでは、**文部科学省研究環境担当参事官による国の研究基盤政策、国立情報学研究所長による国産 IT 利活用に関する講演をはじめ、金沢大学 EPOCH 事業の構想や、連携大学、参画大学、国産機器メーカーによる取り組みを紹介**します。大学、研究機関、企業など、多様な立場からこれからの研究基盤を考え、北陸から新たな連携を生み出す機会とします。

ついては、本イベントについての取材・報道をよろしくお願いします。

金沢大学 EPOCH キックオフシンポジウム
― サイエンスコモンズから始まる共創 ―

日　時：11 月 26 日（木）14:00～16:55
会　場：ホテル金沢 2 階「ダイヤモンド C」（金沢市堀川新町 1－1）
※会場・オンラインのハイブリッド実施
対　象：研究基盤に関わる方、研究基盤にご関心のある方
内　容：詳細は別紙チラシまたは以下 Web サイトを参照ください。
（https://dri.w3.kanazawa-u.ac.jp/doc/EPOCH_kickoff_symposium.pdf）

【本件に関する問い合わせ先】
金沢大学　研究推進部研究支援課　根来（ねごろ）
TEL：076-264-6186
E-mail：risomu@adm.kanazawa-u.ac.jp

金沢大学 KANAZAWA UNIVERSITY

KANAZAWA UNIVERSITY

EPOCH

キックオフシンポジウム

つながる知が、社会を動かす。



共用設備
使いたい時に、使える



データ&AI
データから次の発見へ

SCIENCE COMMONS



専門人材
技術職員・URAが伴走



地域ネットワーク
北陸から全国へつなぐ

サイエンスコモンズから始まる共創

金沢大学は、文部科学省「先端研究基盤刷新事業（EPOCH）」に富山大学、福井大学、北陸先端科学技術大学院大学（JAIST）との連携を基盤として採択されました。金沢大学で構築した仕組みを、北陸地区から全国に展開し、国産研究機器メーカー等との連携も含め、大学・地域・企業がともに研究基盤を育てる仕組みの構築を目指します。

PEOPLE
EQUIPMENT
DATA
AI
COMMUNITY
for
A BRIGHTER
TOMORROW



OPEN
COLLABORATION
INNOVATION

50%
研究時間割合
（+1時間/日）

30%以上
設備・機器の共用化率

AI-Ready
研究データを資源化

北陸 → 全国
研究基盤モデルを展開

2026 11.26（木）

14:00-16:55　開場13:30

現地参加とオンライン参加のハイブリッド開催
（先着順、定員を超えた場合はオンライン参加のみ可能）

ホテル金沢
金沢駅兼六園口徒歩1分
石川県金沢市堀川新町1番1号

主催　金沢大学サイエンスコモンズ・研究基盤統括本部
北陸ファシリティ・技術人材ネットワーク

プログラム

- 14:00　開会挨拶
- 14:05　基調講演
- 14:35　招待講演①
- 15:00　招待講演②
- （休憩）
- 15:40　金沢大学EPOCH事業の紹介
- 16:10　連携大学の取り組み
- 16:25　地域ネットワークとの取り組み
- 16:35　国産機器メーカー
  「金沢大学EPOCH事業への取り組みと期待」
- 16:50　閉会挨拶

17:30-19:30 情報交換会

対象
研究基盤に関わる方、研究基盤にご関心のある方

お申込み
以下の事前登録フォームからお申込みください

申込締切2026.11.19

※ご記入いただきました個人情報は「EPOCH 金沢大学サイエンスコモンズを基軸とした研究基盤刷新プロジェクト」の活動のために使用するもので、他の目的には使用いたしません。

お問い合わせ
金沢大学 研究基盤統括本部
skrs@adm.kanazawa-u.ac.jp



FROM HOKURIKU TO THE WORLD
北陸から、世界へ。研究の力で、よりよい社会を。

KANAZAWA UNIVERSITY
EPOCH
キックオフシンポジウム

つながる知が、
社会を動かす。
SCIENCE COMMONS FOR
A BRIGHTER TOMORROW

登壇者・講演タイトル

研究基盤の未来を、多様な視点から描きます。

開会挨拶 14:00－14:05 金沢大学長 和田 隆志

01 基調講演 14:05－14:35

文部科学省 科学技術・学術政策局
参事官(研究環境担当)
馬場 大輔
「全国の研究者が挑戦できる魅力的な研究環境の実現に向けて
～先端研究基盤刷新事業(EPOCH)が描く新たな研究基盤～」

02 招待講演 1 14:35－15:00

東京科学大学 理事特別補佐 / 戦略本部 教授
北海道大学 総合イノベーション創発機構 特任教授
一般社団法人 研究基盤協議会 代表理事 / 会長
江端 新吾
「東京科学大学における研究基盤戦略と国際卓越研究大学構想
－Visionary Initiatives とTCカレッジーの将来」

03 招待講演 2 15:00－15:25

国立情報学研究所(NII)
所長
黒橋 禎夫
「NII RDC+：AI統合型研究データ基盤」

・・・ 休憩 15:25～15:40 ・・・

04 金沢大学EPOCH事業の紹介 15:40－16:10

金沢大学
副理事(サイエンスコモンズ担当)
長谷川 浩
「金沢大学サイエンスコモンズを基軸とした研究基盤刷新プロジェクト」

05 連携大学の取り組み 16:10－16:25

富山大学
理事・副学長(研究担当)・
研究推進機構長
酒井 秀紀

福井大学
理事(社会共創担当)/ 副学長
米沢 晋

北陸先端科学技術大学院大学
理事(研究戦略担当)・副学長・
附属図書館長
小泉 周

06 地域ネットワークとの取り組み 16:25－16:35

信州大学
副学長・学術研究支援本部長・
信州大学EPOCH事業統括
杉原 伸宏

山口大学
副学長・学長特別顧問
上西 研

07 国産機器メーカー 「金沢大学EPOCH事業への取り組みと期待」 16:35－16:50

日本電子 株式会社
業務統括C 名古屋支店 支店長
保坂 計一郎

株式会社 堀場製作所
常務執行役員 CTO(最高技術責任者)
中村 博司

株式会社 島津製作所
営業本部 京都支店 支店長
河相 文隆

閉会挨拶 16:50－16:55 金沢大学 理事(研究・社会共創担当)・副学長 絹谷 清剛

From Hokuriku to the World

お問い合わせ 金沢大学 研究基盤統括本部 skrs@adm.kanazawa-u.ac.jp